

7月のおすすめ本

心に寄り添う

『いろいろあった人へ 大人の流儀 Best Selection』

【分類 2110/イ】 伊集院静/著 講談社 2018年

家族や知人といった大切な誰かとの別れや経験をもとに、著者が贈る励ましのエッセイです。

『苦しい時は電話して』

【分類 2110/サ】 坂口恭平/著 講談社 2020年

「いのちの電話」という無償の電話サービスを行っている著者の様々なアドバイスが読める本です。

『泣いてる子どもにイライラするのはずっと「あなた」が泣きたかったから』

【分類 3206/フ】 福田花奈絵/著 サンマーク出版 2020年

日々の子育てで、つい抱いてしまうネガティブな感情との付き合い方がわかる一冊です。

『死ぬんじゃねーぞ!! いじめられている君はゼッタイ悪くない』

【分類 3212/ナ】 中川翔子/著 文藝春秋 2019年

いじめにより辛い経験をした著者が、大人になった今、悩んでいる子どもたちに伝えたい気持ちが込められた一冊です。

『フラワーデモを記録する』

【分類 5210/フ】 フラワーデモ/編 エトセトラブックス 2020年

被害者に起こったことをなかったことにしないため、全国に広がった性暴力抗議デモの声の記録です。